

# 立教セカンドステージ大学 第二期生募集案内

今年4月に開校した立教セカンドステージ大学の96名の受講生は、池袋キャンパスで、正にセカンドステージの「学び直し」と「再チャレンジ」を目指して全員が意欲的に挑戦し、前期を無事に終了しました。夏季休暇中には清里「清泉寮」で有意義なゼミ合宿を楽しみ、現在は9月からの後期授業に臨んでいます。

それらの様子は多くの新聞・雑誌等にも取り上げられ、当大学がいかに社会的に注目される存在であるかをひしひしと実感させられます。

いよいよ来年度の第二期生を募集することになりましたので、ここにその概要をご案内します。校友の皆様のご応募をお待ち申し上げます。

## 第二期生の学びの情熱

この大学は、「社会経験の豊かなシニア層の個人的な学びが、社会的な実践ともなりえるような知の回路を発見する場を受講生と共に創っていく」ことを目的にしております。

第一期生96名の顔ぶれは、男性50名・女性46名、平均年齢は60歳、大学卒が約半数(うち立教卒業23名)。仕事の経歴は、会社員・主婦・教師・看護師・弁護士・税理士・議員・NPO所属等と多士済々です。受講生は、「学びの情熱



△立教セカンドステージ大学で教鞭をとる立花隆教授

「できるだけことなく」をモットーに、真摯かつ意欲的に授業に出席し、学ぶ喜びを堪能しています。また、図書館や学食等を有効に活用し、さらには、受講生ラウンジでの語らいや同好の活動等も通じて、校友意識を大いに醸成しているようです。

## 体系的な充実した科目

大学の研究教育活動は、大きく三つの科目群に分かれています。まず一つ目に、助け合う新しい人間関係の中で自分らしいライフスタイルを編み出し、地域社会や家族とのつながりを取り戻すことをテーマとする「エイジング・社会の教養科目群」(12科目)。二つ目に、21世紀の新しい公共性を担うNPO・NGO活動の実践的講座と、セカンドステージの生き方を学び、新たな仕事へのチャレンジをサポートする「コミュニティデザインとビジネス科目群」(10科目)。そして三つ目に、真に主体的な市民として生きてい

くための新しい自己や人間関係を創り出す知識や技量を身に付ける「セカンドステージ設計科目群」(10科目)があります。さらに、修了報告書の指導を受けるゼミナールもあり、充実した教授陣による体系的な学びの場が用意されています。

## 第二期生の募集の概要(本科1年)

**出願資格** 2009年4月1日現在、原則として満50歳以上の男女で、高等学校を卒業又はこれに準じた学力があると認められる方

**選考** 書類選考・面接

**選考料** 1万円

**登録料** 8万円

(立教大学校友は割引制度があります)

**受講料** 25万円

**募集人員** 70名

**募集時期** 2008年12月上旬～1月下旬(予定)

**試験時期** 2009年2月中旬(予定)

※詳細及び資料請求は、立教セカンドステージ大学HPをご覧ください。

【お問合せ先】立教セカンドステージ大学事務室  
〒171-0021 東京都豊島区西池袋5-10-2 椿ビル1階

TEL 03-39985467  
FAX 03-59606460  
E-MAIL rssc@grp.nikkei.ac.jp  
http://univ.nikkei.ac.jp/secondstage/

## 【前期】 2008年度 立教セカンドステージ大学 日課表(参考)

時限	3時限 13:10~14:40	4時限 14:50~16:20	5時限 16:30~18:00	6時限 18:30~20:00
月		コミュニティデザイン入門	NPO/NGO・ボランティア活動基礎編	
火		生命の多様性	現代の譚送と墓	
水	自分のからだと言葉を取り戻す	セカンドステージと夫婦関係・親子関係	セカンドステージとリーダーシップ論	ゼミナール(必修)
木		生涯現役という生き方	アジアの貧困とNGO	
金	英語で味わう生きる喜び	介護と看取り	現代史の中の自分史	
			現代世界論(必修)	